

<u>クラス :</u>	Grammar in Use で目指す 弱点の克服と実践英語の深化 EGrM-30H
<u>曜日 :</u>	Wednesday ハイブリッド授業
<u>時間 :</u>	10 :00-11:50
<u>レベル :</u>	中級
<u>講師 :</u>	Ms.大石美幸
<u>目的 :</u>	<p>英文法学習書のバイブル、<i>Grammar in Use</i> (Cambridge University Press) の最新版(第5版)を用い、英文法の全箇所をくまなく丁寧に学びます。</p> <p>苦手箇所を一つずつ無くし、自信に変えていただきたいと思います。</p>
<u>授業内容 :</u>	<p><i>English Grammar in Use</i>, 5th edition ; Cambridge University Press を使い、章ごとに割り振られた全文法項目（動詞の時制、法助動詞、仮定法、態、可算不可算名詞、冠詞、限定詞、関係節、形容詞・副詞、接続詞・前置詞、句動詞など）を履修します。</p> <p>理屈だけに終わらぬよう、豊富な練習問題で「基本となるかたちと音の学習」を重ねて身に付けていきます。実践(リスニングとスピーキング)にも応用できるよう、発音、語彙・表現、英語の思考背景などにも留意し、学びを進めていきます。</p>
<u>教材 :</u>	<p><i>English Grammar in Use</i>, 5th edition ; Cambridge University Press Unit 92 <i>Relative clauses</i>1 から始めます。</p>
<u>備考 :</u>	<p>関係節（関係代名詞・関係副詞を使った文中節）を扱います。日本語にはない構造なので、苦手ととらえる学習者の多い箇所ですが、文全体の中でどういう役割を担っているかという点でおさえます。いよいよ、英文法の各箇所を構造の中でとらえ、使う段階に移行していきます。</p> <p>ハイブリッド授業：オンラインでも参加できます。</p>